

放課後教室清掃活動ボランティア「長中 ウイルス・バスター隊」要項

2020/06/04

1 準備物

清掃しやすい服装・保護者ネームプレート(あれば)・マスク着用・体温確認カード(参加初日にお渡しします)

※清掃に必要なマスク・ビニール手袋は学校で準備しますが、次亜塩素酸ナトリウムを希釈した消毒液を使用しますので、ご家庭から手袋等をご持参いただいても結構です。また、必要な方はエプロン等をご持参ください。

※控室(会議室)に消毒用の雑巾・床ふき用の雑巾・ビニール袋を準備します。返却も同じ場所でお願ひします。

2 ボランティア参加者の検温・体調管理について

(1)学校ボランティアの活動に当たって、市教委(学びの連携推進室)から、活動参加前に検温を行い、記録する旨の通知が来ております。参加前にご自身の検温を行ってください。

(2)参加者の感染防止のため熱が 37 度を超える場合や、体調不良の場合は参加を控えていただくようお願いいたします。

(3)また、参加初日にボランティア用の検温カードをお渡しします。2 回目以降は皆さんの検温結果を事前に記録して持参してください。こちらから必要に応じて検温の確認を行います。

(4)仙台市内で新たに感染が確認された場合は、清掃ボランティア活動を中止いたします。

3 活動時間・場所 16:10~16:40 ごろ(約 30 分程度) 中央校舎・西校舎の各教室

4 集合場所 中央校舎 2 階会議室 16:00 に集合 (荷物置場を兼ねる)

活動終了後、各自解散します

5 清掃活動の手順 2~3 人 1 組で行います

(1)教室にある小型のバケツに次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイター)をキャップ 1 杯そそぎ入れ、小型バケツの目印まで水を足し希釈します。

(2)ビニール手袋を準備し、雑巾に浸して絞り、生徒用の机の表面・イスの背もたれ・座る場所をふき取ります。各教室には机・イスが 33~37 個ほどあります。なお、使用した雑巾は備え付けのビニール袋に入れます。

(3)(2)と同時に、備え付けのホウキで教室床面の掃き掃除を行います。教室の前から後ろに向けて掃くと効果的です。

(3)の終了後、大きなバケツに水を入れ、あらかじめ用意したふき取り用の雑巾をモップの柄にはさみ、教室床面のモップがけを行います。この作業も教室の前から後ろに向かって行うと効果的です。

(4)モップがけした雑巾は備え付けのビニール袋に入れます。

(5)バケツを洗い作業終了です。

(7)使用した雑巾(ビニール袋に入ったもの)を会議室に戻してください。

以上で作業は終了です。